

令和4年度  
事業報告書

公益財団法人 おりづる会

# 令和4年度 事業報告書

## 【事業概要】

交通事故で親を亡くした18歳未満の子どもたちに精神的、経済的支援を行うため、次の事業を実施した。

主な財源としては、寄附金(募金箱含む)6,157,991円と基本財産(229,002,500円)の運用益126,143円であった。

## 1 経済援護事業

### (1) 新入学給付金等支給事業

小学校、中学校、高等学校に入学の交通遺児を対象として、小学校、中学校は一人2万円、高等学校は一人3万円を支給した。

(小学生20名、中学生7名、高校生8名、計17名に対して、新入学給付金42万円支給)

### (2) 学年進級支援金支給事業

小学校、中学校、高等学校に在学し、新入学給付金の支給対象とならない交通遺児に対して、一人1万円を支給した。

(小学生18名、中学生8名、高校生10名、計36名に対して、36万円支給)

### (3) 卒業祝金支給事業

高校を卒業する交通遺児を対象とし、一人あたり5万円を支給した。

(高校卒業生6名に対して30万円を支給)

### (4) 奨学金支給事業

交通遺児のうち、保護者の課税総所得金額が200万円以下の世帯に属する小学生、中学生、高校生を対象とし、小学生一人当たり年額6万円、中学生一人当たり年額8万4千円、高校生一人当たり年額12万円を支給した。

(小学生14名、中学生13名、高校生16名、計43名に対して3,852千円を支給)

## 2 厚生援護事業

### (1) 夏のレクリエーション

令和4年7月9日(土)日帰りにて、5世帯14名で「アグリパーク竜王」へ出かけた。とうもろこし狩り体験や近江牛バーベキューを楽しんだ。自己紹介ゲームやチャレンジカードゲームを使い会員同士の交流も図れた。

### (2) クリスマスのつどい

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とした。代わりにコロナに負けない家庭の絆を

深めていただくことを目的に、会員世帯に対して「クリスマスケーキ・菓子」を届けた。また各企業様にいただいたクリスマスプレゼントを各会員に送付した。なお、例年実地している「クリスマスのつどい」での高額寄附者様への感謝状については郵送した。

### 3 広報事業

(1) 当会の趣旨や概要について広く周知を図るため、各学校、各市町へ当会の案内資料を送付するとともに広報を依頼した。(事故後、数年経ってから、当会のことを知り入会される方がいるため)

(2) 機関紙「おりづる」第100号、第101号(各1,000部)を発行し、交通遺児家庭、寄附者、各市町、教育委員会、各学校、各警察署、各交通安全協会、指定自動車教習所協会等、県内外の関係先に、当会の活動を広報した。

(3) 滋賀県道路保全課ホームページを活用した広報活動を実施した。

### 4 その他事業

(1) 公益財団法人京都新聞社会福祉事業団から、卒業記念品(図書カード)の贈呈があり、該当者に送付した。(小学生2名、中学生3名、高校生6名、計11名)

### 【理事会・評議員会】

- 1 令和4年4月1日(金)事務局長変更と理事および評議員の選任に伴う評議員会の開催について、書面により理事会の決議があったものとみなされた。
- 2 令和4年4月27日(水)理事2名、評議員2名の辞任届提出により、後任の理事および評議員の選任について、書面により評議員会の決議があったものとみなされた。
- 3 令和4年6月10日(金)令和4年度第1回理事会を、県庁本館4階4A会議室において10時30分から開催した。令和3年度事業報告ならびに決算報告について適正であるかを審議し、令和4年度第一回評議員会の開催について承認された。
- 4 令和4年6月28日(火)令和4年度第一回評議員会を県庁本館4階4A会議室において14時から開催した。令和3年度事業報告ならびに決算報告について承認され、令和4年度事業計画ならびに予算について審議された。続いて理事1名、評議員1名の辞任願を受け、後任理事ならびに評議員の選任を行った。
- 5 令和4年7月20日(水)基本財産の処分の承認についての評議員会の開催について、書面により理事会の決議があったものとみなされた。

- 6 令和4年8月29日(月)令和4年度第二回評議員会を大津合同庁舎7階7A会議室において10時55分から開催し、基本財産の処分について承認された。
  
- 7 令和5年3月28日(火)令和4年度第二回理事会を、県庁4階4A会議室において10時30分から開催し、令和5年度事業計画ならびに予算について、承認された。